

令和4年度横須賀夏季防衛講座共催

8.20(土)横須賀の防衛諸団体が共催する夏季防衛講座に協力しました。この講座は、横須賀防衛協会を中心とする諸団体の会員の方が防衛問題等に関して識者からお話を伺うものです。

コロナ禍の為3年ぶりの開催となり、講師には前統合幕僚長の河野克俊氏をお迎えし「日本の安全保障と課題」との演題で行われました。

ロシアの侵略によるウクライナ戦争を見て我が国の安全保障にどう反映させるか、現職時代に関わった韓国、中国等近隣諸国への対応について話されました。最後には「国を守る」とは「国民の生命財産を守る」と言われるが、文化、歴史、言語等を護ることも切り離すことはできず、日本人として真剣に議論する必要性を説かれました。

解説者としてテレビ出演も多い講師の市民目線での安全保障論について参加された約180名の方は熱心に聴いておられました。

